

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	福祉経営論（SOCIAL SERVICE MANAGEMENT）		
ナンバリングコード	E30901	大分類 / 難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目 / 応用レベル 社会福祉
単位数	2	配当学年 / 開講期	3 年 / 後期
必修・選択区分	コース必修:こども・福祉コース 選択:地域マネジメントコース、Bソリューションコース、会計ファイナンスコース、スポーツビジネスコース コース選択必修:情報メディア学科 情報コミュコース ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E042351	クラス名	-
担当教員名	鍋田 耕作		
履修上の注意、 履修条件	社会福祉士国家試験受験資格取得に必要な科目です。 よく考えること、たくさん読むこと、真摯な態度で授業に臨むことを心がけてください。		
教科書	社会福祉士養成講座編集委員会編 新・社会福祉士養成講座11『福祉サービスの組織と経営』中央法規出版		
参考文献及び指定図書	社会福祉士養成講座編集委員会編 新・社会福祉士養成講座11『福祉サービスの組織と経営』中央法規出版		
関連科目	社会福祉原論、高齢者福祉論、障害者福祉論、児童福祉論、公的扶助論、地域福祉論、社会保障論など		

○基本情報		
授業の目的	「社会福祉士養成施設及び介護福祉士養成施設の設置及び運営に係る指針について」により、社会福祉士国家試験受験資格を得るために、以下の内容を理解することが求められています。 ①福祉サービスに係る組織や団体について理解する。 ②福祉サービスの組織と経営に係る基礎理論について理解する。 ③福祉サービスの経営と管理運営について理解する。	
授業の概要	福祉サービスに係る組織や団体、組織と経営に係る基礎理論、経営と管理運営について理解を深めていきます。	
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「講義形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」
	(3) アクティブ・ラーニング	「該当なし」
地域志向科目	カテゴリー Ⅲ: 地域における課題解決に必要な知識を修得する科目	
実務経験のある教員による授業科目	該当なし	

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	地域社会における課題・ニーズに対し、関心持つとともに地域での生活者の一人として意識することができる。		20点	
【知識・理解】	①福祉サービスに係る組織や団体②福祉サービスの組織と経営に係る基礎理論③福祉サービスの経営と管理運営について理解している。	40点		
【技能・表現・コミュニケーション】	現代社会における福祉分野の組織と経営について説明することができる。		20点	
【思考・判断・創造】	現代社会における福祉分野の組織と経営について考察することができる。		20点	

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
講義内容についての考察(学修に取り組む姿勢・意欲)及び内容(専門知識の活用等) [Sレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を満たしている。 [Aレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をほぼ満たしている。 [Bレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をかなり満たしている。 [Cレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を一部分満たしている。 講義内容に関する意見交換について、次回以降の講義時間内にフィードバックを行う。

○その他

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画		科 目 名	福祉経営論（SOCIAL SERVICE MANAGEMENT）	授業コード	E042351
		担当教員	鍋田 耕作		
学修内容					
1. 福祉サービスおよびシルバー産業の現状					
社会福祉基礎構造改革により、介護事業等が一般企業も参入できるようになった背景とともに、超高齢社会におけるシルバー産業の現状等を把握していく。					
予習	社会福祉基礎構造改革の目的と内容についての事前学習				約2時間
復習	確認テストの実施				約2時間
2. 福祉サービス提供組織における経営と実際					
社会福祉基礎構造改革以前と以後の社会福祉制度の理解と我が国における福祉の対象者の変容について理解を深めていきます。					
予習	社会福祉基礎構造改革以前と以後の社会福祉制度についての事前学習				約2時間
復習	確認テストの実施				約2時間
3. 福祉サービスにかかわる組織や団体①					
法人の存在意義や基本形態とガバナンスの機関、法人の性格および設立の内容について理解を深めていきます。					
予習	法人の存在意義や基本形態とガバナンスの機関についての事前学習				約2時間
復習	確認テストの実施				約2時間
4. 福祉サービスにかかわる組織や団体②					
社会福祉法人について理解を深めていきます。					
予習	社会福祉法人の存在意義や基本形態とガバナンスの機関についての事前学習				約2時間
復習	確認テストの実施				約2時間
5. 福祉サービスにおける組織や団体③					
医療法人、特定非営利活動法人、営利法人について理解を深めていきます。					
予習	医療法人の存在意義や基本形態とガバナンスの機関についての事前学習				約2時間
復習	確認テストの実施				約2時間
6. 福祉サービスにおける組織や団体④					
営利法人、市民団体、自治会などについて理解を深めていきます。					
予習	営利法人の存在意義や基本形態とガバナンスの機関についての事前学習				約2時間
復習	確認テストの実施				約2時間
7. 福祉サービスの組織と経営の基礎理論①戦略1					
経営戦略の策定プロセスとその内容、環境分析の手法などについて、理解を深めていきます。					
予習	経営戦略の策定プロセスについての事前学習				約2時間
復習	確認テストの実施				約2時間
8. 福祉サービスの組織と経営の基礎理論②戦略2					
経営戦略の具体的な手法等について、理解を深めていきます。					
予習	経営戦略の具体的な例についての事前学習				約2時間
復習	確認テストの実施				約2時間

○授業計画		科 目 名	福祉経営論（SOCIAL SERVICE MANAGEMENT）	授業コード	E042351
		担当教員	鍋田 耕作		
学修内容					
9. 福祉サービスの組織と経営の基礎理論③事業計画					
事業計画の作成、実施、評価等について、理解を深めていきます。					
予習	事業計画の目的と意義についての事前学習				約2時間
復習	確認テストの実施				約2時間
10. 福祉サービスの組織と経営の基礎理論④組織					
組織の構造と原則、組織形態について理解を深めていきます。					
予習	福祉サービス提供組織における5つの原則について事前学習				約2時間
復習	確認テストの実施				約2時間
11. 福祉サービスの組織と経営の基礎理論⑤管理・集団の力学・リーダーシップ					
管理運営の手法及び品質管理、グループダイナミクス、リーダーシップ理論について理解を深めていきます。					
予習	グループダイナミクス、リーダーシップ理論についての事前学習				約2時間
復習	確認テストの実施				約2時間
12. 福祉サービスの管理運営の方法と実際①サービス管理					
福祉分野におけるサービスマネジメントの特徴的な課題や福祉サービスの質の評価方法、苦情対応とリスクマネジメントについて、理解を深めていきます。					
予習	マーケティング領域における4Pと品質マネジメントにおける4PIについて事前学習				約2時間
復習	確認テストの実施				約2時間
13. 福祉サービスの管理運営の方法と実際②人事管理と労務管理					
福祉サービスにおける人事・労務管理の必要性と必要となる具体的な視点等について、理解を深めていきます。					
予習	人事・労務管理の必要性について事前学習				約2時間
復習	確認テストの実施				約2時間
14. 福祉サービスの管理運営の方法と実際③会計管理と財務管理					
社会福祉法人における会計制度や財務管理の必要性について理解を深めていきます。					
予習	社会福祉法人会計基準について事前学習				約2時間
復習	確認テストの実施				約2時間
15. 福祉サービスの管理運営の方法と実際④情報管理					
福祉サービス提供組織における情報管理の必要性と活用、個人情報保護と情報開示の関係について、理解を深めていきます。					
予習	個人情報保護法についての事前学習				約2時間
復習	確認テストの実施				約2時間
16. 期末試験					
試験を実施します。					
予習					
復習					